

第2次秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画の策定について

1 策定背景

平成23年12月、WHOエイジフレンドリーシティグローバルネットワークへの参加が承認され、平成25年から4年間の計画期間とする第1次行動計画を策定した。計画期間最終年度の本年度は、各種基本施策、個別施策の目標達成状況の検証、社会情勢の変化等に応じて必要な見直しを行い、第2次行動計画を策定することとしている。

2 第1次行動計画について

(1) 課題

ア 行政中心と市民中心の行動計画の2部構成となっているが、それぞれが独立しており、双方の連携性や実現される方向性が見えづらい。

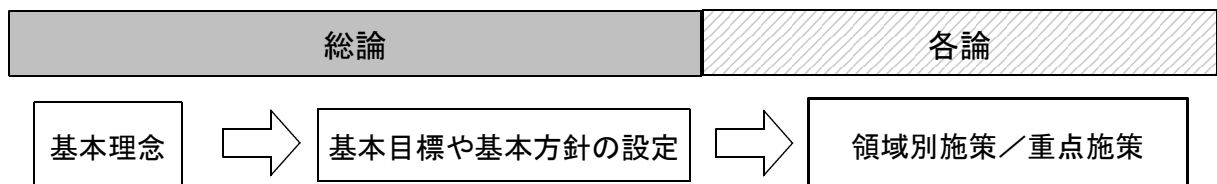
イ 行政中心の行動計画は、160本余りの個別事業が8つの基本方針毎に分類されているが、特に重点的な取組がわかりづらい。

ウ 計画策定への市民参画は、作業部会(ワークショップ)を開催し、「市民が主体的に取り組むことができる具体的なテーマ」について協議し計画を策定した。市民の主体的な活動による着実な実施には結びついているものの、計画策定やその後の活動への参加市民が一部にとどまった。

エ 民間事業者の関わりについて明確に表していない。

3 第2次行動計画について(案)

構成イメージ



(1) 方針

ア 基本理念、基本目標や基本方針を達成するための具体的な施策等については、大きく4つ程度の領域を設定し、取組を整理する。



イ 策定過程においては、市役所職員、市民、民間事業者によるワークショップや意見交換会を実施し、超高齢社会の課題や目指す方向等について共有を図り、長期的な視野で連携を図る必要のある施策等について検証する。

ウ 行政、市民、民間事業者が連携して取り組むことのできる施策を領域別施策／重点施策としてまとめ、3者協働による実践の方向性を明確にする。

4 第2次行動計画に反映・活用するデータ・資料

- ・エイジフレンドリー指標の数値(取りまとめは11月上旬予定)
- ・平成27年度秋田市エイジフレンドリーシティ市民意識調査
- ・平成28年度民間事業者アンケート調査

5 スケジュール

月	内 容	推進委員会	議会	その他
8月	上 ・市の超高齢社会に関する課題整理 			
	中			
	下 ・全庁各課へ照会			
9月	上			
	中 ・各課回答期限			
	下			
10月	上 ・回答とりまとめ	第8回/方針・スケジュール説明		パートナーパネル展 (10/4~10/31)
	中 ・関連各課若手職員意見交換会 vol.1			中間行政経営会議
	下 ・パートナー企業による意見交換会			・10/27パートナー研修会
11月	上 ・7圏域での地域住民によるワークショップ 			・指標取りまとめ
	中 ・指標データ分析 ・関連各課若手職員意見交換会 vol.2			11/16第1回カレッジセミナー
	下 ・素案作成	第9回/中間報告(素案)		
12月	上			
	中		中間報告	
	下			
1月	上			
	中 ・原案作成 ・市民シンポジウム(意見聴取) ・パブリックコメント	第10回/原案検討	原案への意見聴取	
	下			
2月	上			
	中			
	下			
3月	上 ・成案作成	第11回/成案提示		
	中			
	下 ・決裁		成案報告	